

行政事業レビューシート (法務省)

予算事業名	選挙事犯の取締り対応	事業開始年度	-	作成責任者		
担当部局庁	刑事局	担当課室	総務課	辻 裕教		
会計区分	一般会計	上位政策	検察権の適正迅速な行使			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	刑法, 刑事訴訟法, 公職選挙法第4条第2項	関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大型選挙違反事犯(衆議院議員総選挙, 参議院議員通常選挙及び統一地方選挙)について, 直接的に違反行為をした者の背後にいる者の関与を含め, 迅速的確に事案の真相を解明して適切な捜査処理を行い公判を遂行することを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	選挙事犯の真相を解明して適切な捜査処理を行い公判を遂行するため, 検察が組織的に対処して, 綿密な捜査活動を行い, 密度の濃い公判立証活動を実施する体制を整備する。					
実施状況	選挙事犯に組織的に対処するため, 各種会同を実施し, 取締方針の周知徹底を図り, 事件の適正な捜査・公判処理を行っている。 19'参議院議員通常選挙, 統一地方選挙 21'衆議院議員総選挙 22'参議院議員通常選挙 23'統一地方選挙					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	118	0	43	61	42
	執行額	-	0	42		
	執行率	-	0	97.7%		
	総事業費(執行ベース)	-	0	42		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	法務本省で支出している案件については, 調達部署と連絡を密にして支出先・内容の確認を行っているほか, 地方示達分についても各検察庁における支出先・内容の確認を行っている。				
	見直しの余地	選挙取締旅費について, ICカードを積極的に活用するなど旅費マニュアルを適切に運用することにより, 更なる支出額削減の方策を検討していきたい。				
予算監視の効率化	一部改善 (旅費業務に関する標準マニュアルを着実に実施し, 旅費の削減を図るべきである。)					
補記						

法務省  
42百万円

(・参議院議員通常選挙に際し発生する各種選挙事犯の捜査指導等を行うための旅費等  
・参議院議員通常選挙に際し発生する各種選挙事犯の捜査処理を行うために必要な予算を地方に配分)

【随意契約】

A (株)紀伊國屋書店  
0百万円

(・各庁との会議・連絡に必要な消耗品の購入及び役務の契約)

【旅費の支給】

B 職員  
2百万円

(・各庁へ各種選挙事犯捜査に関する指導等を行うために必要な旅費)

【本省から予算配分】

C 最高検察庁ほか58庁  
40百万円

(・各種選挙事犯の捜査処理を行うために必要な旅費及び物品の購入・役務の契約等)

【一般競争契約・随意契約】

D (株)ぎょうせいほか  
8百万円

(・各種選挙事犯の捜査のために必要な消耗品等の購入及び役務の契約)

【旅費の支給】

E 職員, 参考人等  
32百万円

(・各種選挙事犯の捜査のために必要な職員旅費及び参考人・通訳人等の旅費)

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



A.株式会社紀伊國屋書店			E.個人		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
物品購入費	資料等購入	0.1	職員旅費	出張旅費	0.3
計		0.1	計		0.3
B.個人			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
職員旅費	会議及び連絡旅費	0.2			
計		0.2	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
-	各会計機関への予算配分				
計		0	計		0
D.株式会社ぎょうせい			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
物品購入費	選挙関係資料購入	3			
計		3	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)